



職員人事交流

とやま呉西圏域6市では、お互いに職員を派遣する人事交流を行っています。
人事交流中の職員の近況をご紹介します。

令和4年度 高岡市⇄氷見市 射水市⇄南砺市 砺波市⇄小矢部市

派遣先の担当業務と職場の雰囲気



【高岡市 ⇒ 氷見市（観光交流課）】 職種：事務職

- ・ 県西部から東日本に係る広域連携に関することや県内外での観光広報、市内のサイクルツーリズムの推進を担当。
- ・ 朝礼や共通のスケジュール表で課内全員のスケジュールを共有していることで、声掛けや協力がしやすく、課全体でイベント準備等を行っている。

【氷見市 ⇒ 高岡市（観光交流課）】 職種：事務職

- ・ 富山県西部エリアや飛越能エリアの広域連携の協議会事務局運営を担当。
- ・ 和気あいあいとしており、気軽に相談したり、意見を出し合ったりできる、風通しの良い職場。

【射水市 ⇒ 南砺市（南砺で暮らしません課）】 職種：事務職

- ・ 移住フェアやセミナーへの出展・参加、移住者への補助金の交付など、移住定住に関する業務を担当。
- ・ 職員同士の会話も多く、風通しが良い雰囲気では活気がある。

【南砺市 ⇒ 射水市（都市計画課）】 職種：技術職

- ・ 都市計画法に基づく開発許可申請の相談や関係機関との連絡調整及び地区計画に関する手続き業務、屋外広告物設置許可の届出及び申請に関する業務などを担当。

- ・ 部全体で職員同士のコミュニケーションがしっかり行われており、小さな疑問でも気兼ねなく相談できる環境。自分事意識を持った職員が多く、土木分野でも男女共同が進められており、様々な意思疎通がある点が良い。

【砺波市⇒小矢部市（商工観光課）】 職種：事務職

- ・ 商店街等における出店・店舗リニューアルに対する支援（補助金交付）、施設管理（津沢あんどんふれあい会館）、県定公園の施設整備等を担当。
- ・ 職場や関係団体、住民の皆様にご協力いただきながら、業務を行っている。派遣職員に対して、一緒に楽しく過ごそうという周囲の皆様の気持ちを感じられる職場。

【小矢部市 ⇒ 砺波市（商工観光課）】 職種：事務職

- ・ コバ ヲヨソ補助事業、コミュニティプラザ（駅周辺施設）、観光統計・調査、ソボルキャタ、観光イベント開催に関することを担当。
- ・ 上司から業務に関する的確な指示と進捗状況確認があり、相談しやすい環境。人事評価の面談がしっかり行われており、職場環境のほか家庭生活に関しても相談することができる。係内でお互いの業務の状況を確認し合い、繁忙期や業務が重なる時期は積極的に手伝う意識が醸成されている。



他市で仕事をしてみて気づいたこと・感想（抜粋）

- ・ 電子決裁による事務の効率化や紙媒体の削減が図られており、時間やコスト意識を持つようになった。
- ・ 業務やイベントをとおして他市について新鮮な目で見ることができ、派遣先だけでなく富山県の魅力に気づくことができた。
- ・ 隣の市であっても、地域性に違いがあることが感じられた。（中小製造業の多さなど産業のあり方、周辺自治体との関係、自分たちの市や他市に対して住民が持っている印象 等）
- ・ 派遣先が今何に力を入れているのか、これから何を進めていきたいのか等を一部であるが肌で感じることができ、この気づきをどのように派遣元へ還元できるのか考えるきっかけとなった。
- ・ 災害応急や除雪対応体制を経験し、派遣先の長所や特徴がわかり、参考となる部分があった。
- ・ 仕事面だけでなく、多くの職員と交流できたことが今後の仕事にも生かされていくと感じた。